

マッドガードⅢ リヤセット 取付要領書

| 車名 : エクストレイル T33系 | 年式 : 22.07- | 適合 : ALL |

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は「マッドガードⅢ リヤセット」の取り付けについて記載してあります。

商品を取り付けるまえに必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店
または自動車整備工場での取り付けを推奨します。



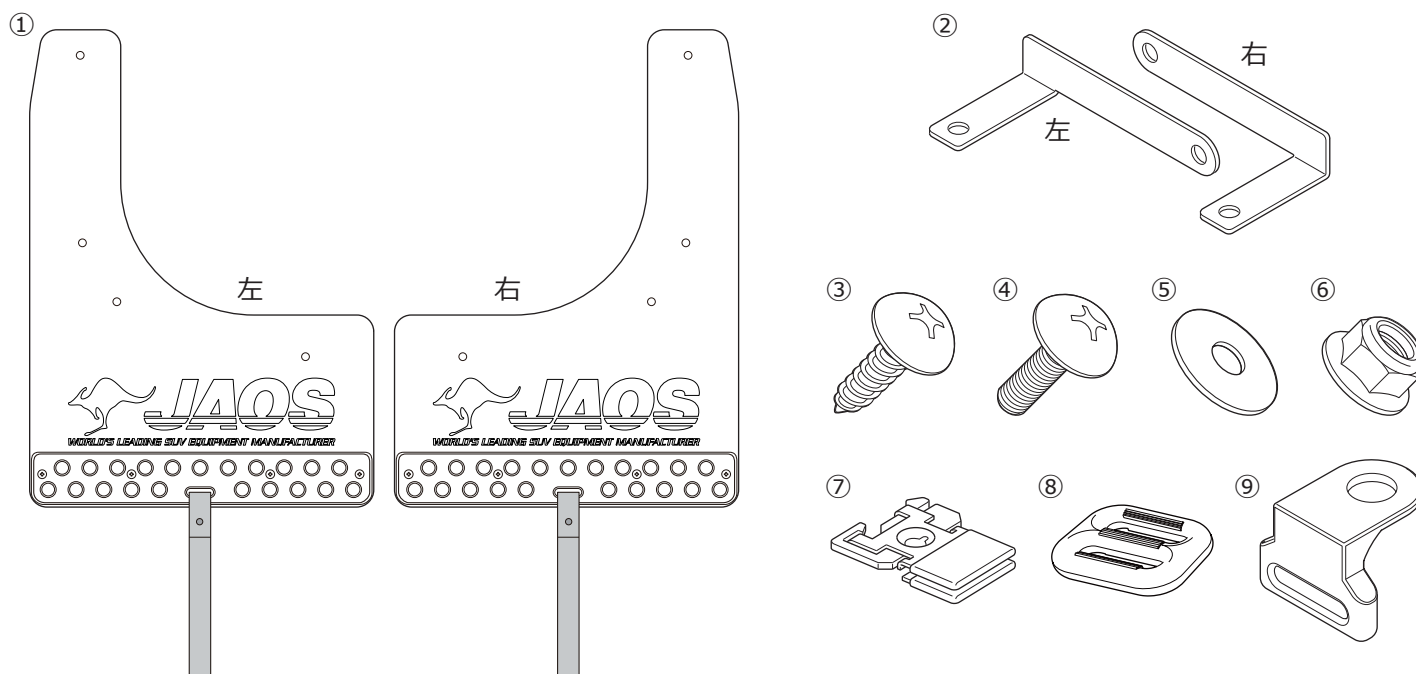
商品の取り付け完了後、本書を必ずお客さまにお渡しください。



取付参考時間 : 約0.5時間

構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください



■ 取り付けに必要な工具

☐ 一般工具 ☐ 電動ドリル ☐ はさみ ☐ 丸やすり ☐ ライター ☐ 軍手 ☐ 保護シート ☐ 養生テープ ☐ マスキングテープ

No.	品名	個数	No.	品名	個数
①	マッドガード（左右）	各1	⑥	フランジ付きナイロンナット	8
②	ブラケット（左右）	各1	⑦	Jナット（樹脂付き）	2
③	タッピングスクリュー	2	⑧	ベルトアジャスター	2
④	トラスボルト	8	⑨	ベルトつりブラケット	2
⑤	ワッシャー	10			

取り扱い上のご注意

この取付要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
 - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
 - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶

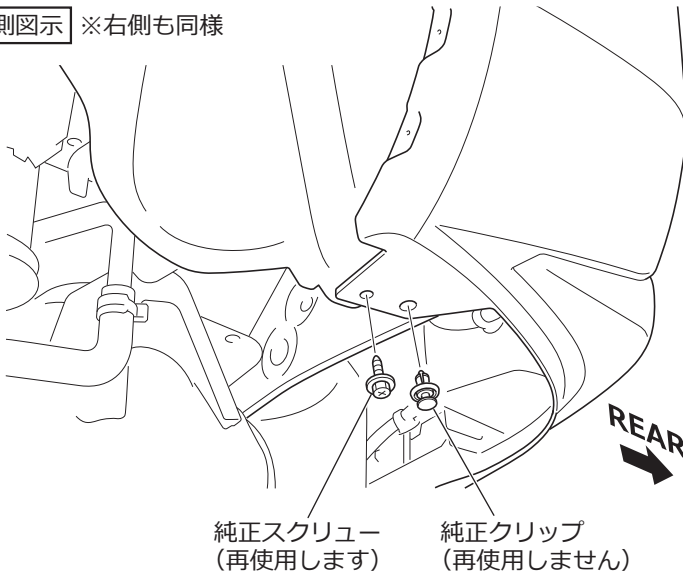


取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

1. マッドガードの取り付け準備

左側図示 ※右側も同様



注意

作業をはじめるまえに必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキを確実に作動させてください。

□車両からタイヤ&ホイールを外します。

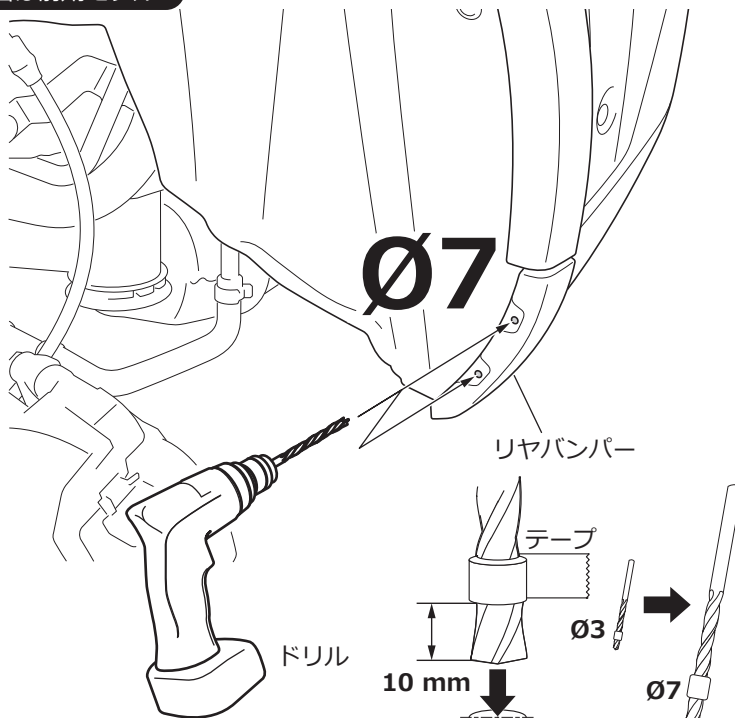
□図示の箇所から純正スクリューと純正クリップを取り外します。



アドバイス

取り外した純正スクリューは再使用します。

図は前期モデル



注意

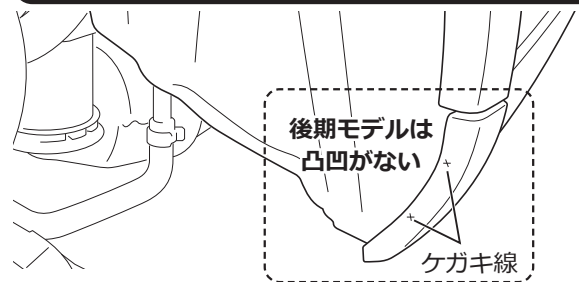
穴あけ加工は、加工部以外をキズつけたりケガをしないよう十分に注意して作業を行ってください。



アドバイス

ドリルの突き抜けを防ぐため、先端から10 mmの位置にテープを巻いてください。加工部のバリをやすりなどで取り除いてください。

車両が後期モデルの場合



アドバイス

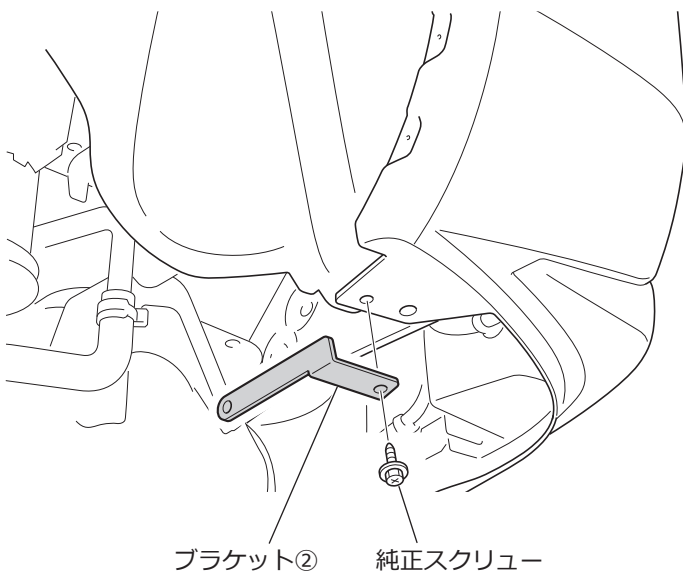
マッドガードを取り付ける車両が「後期モデル」の場合、リヤバンパーの形状が前期モデルと異なります。× (バツ) 印のケガキ線に合わせて穴あけ加工を行ってください。

□ブラケット②を純正スクリューでリヤバンパー下側の穴に取り付けます。



アドバイス

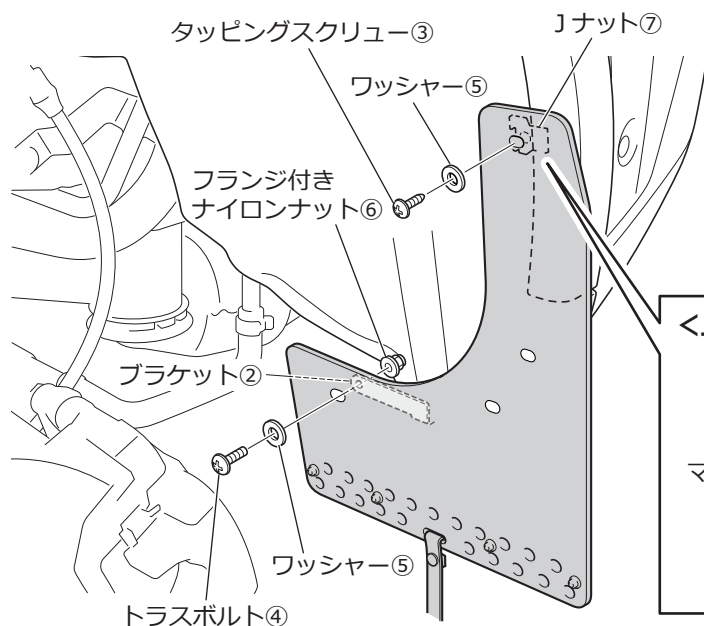
ブラケット②は左右で形状が異なるため、取り付けるまえに確認してください。



2. マッドガードの取り付け

No.2505-B62#446R_02 4 / 5

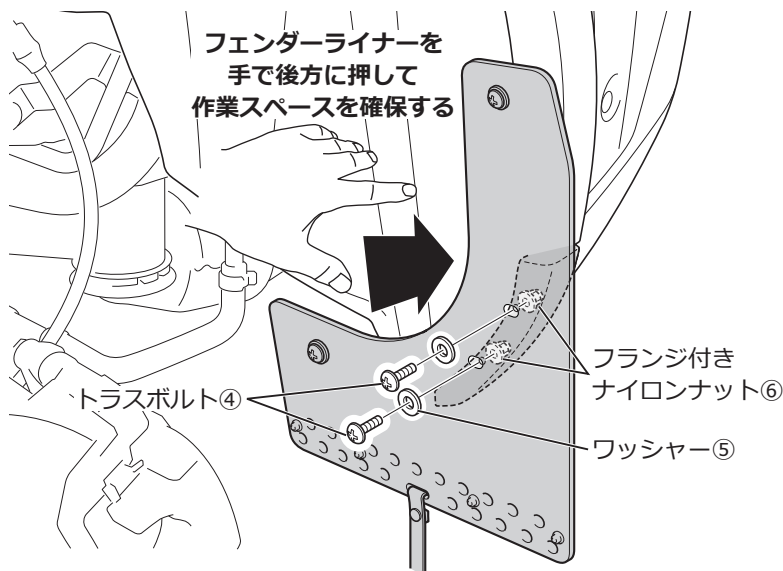
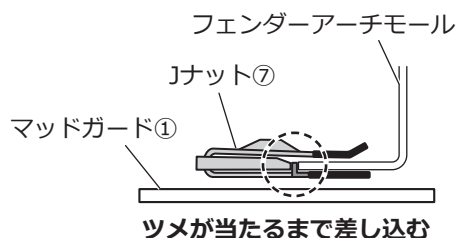
左側図示 ※右側も同様



□左図を参照し、マッドガード①をJナット⑦とブラケット②に仮組みします。

注意 部品の使用箇所を間違えないように注意してください。

<上から見た断面図>



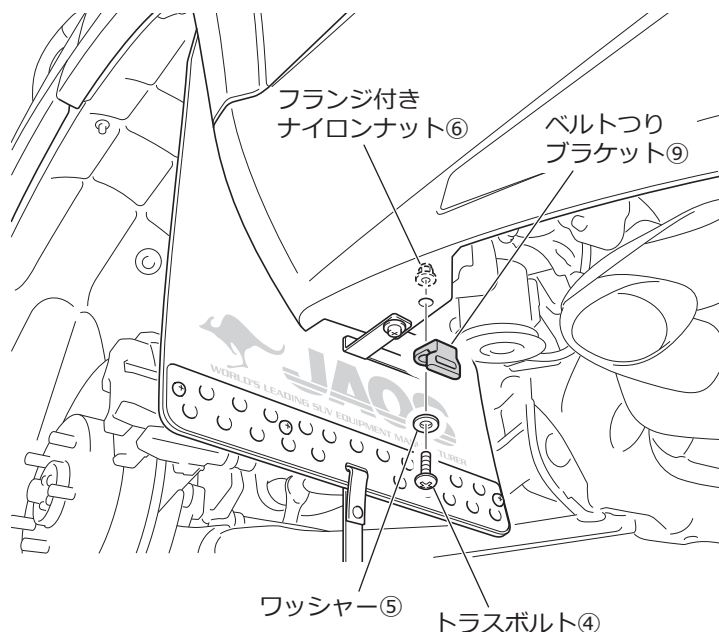
□左図を参照し、フェンダーライナーの下側を手で後方に押して作業スペースを確保します。

□マッドガード①をリアバンパー部に仮組みします。

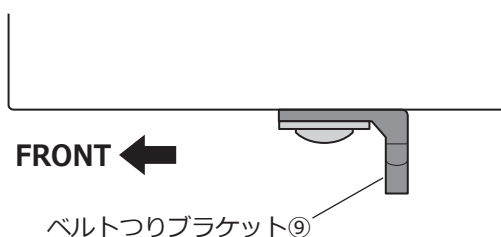
アドバイス 仮組みが難しい場合は二人で作業を行ってください。

□車両の左右にマッドガード①を取り付け傾きや出幅を整え、仮締め部を本締めします。

注意 本締め後にフェンダーライナーを外側から押し戻して、形状（位置）がもとに戻っていることを確認してください。



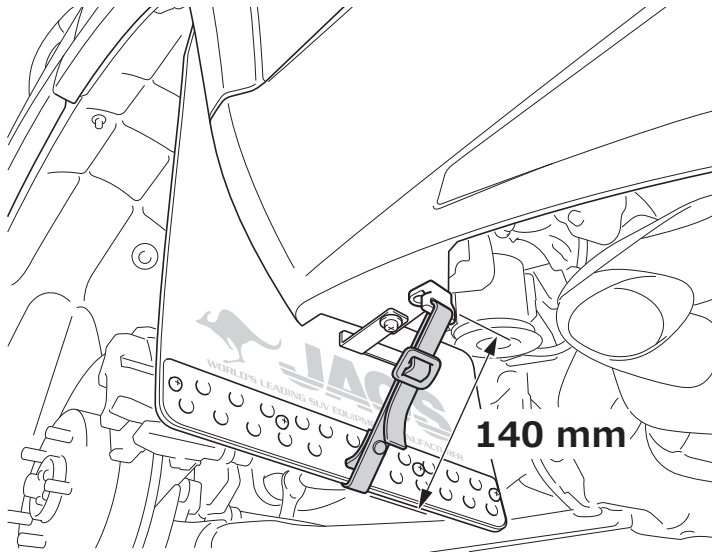
□トラスボルト④、ワッシャー⑤、フランジ付きナイロナット⑥を使用して、ベルトつりブラケット⑨を図示の穴に取り付けます。



アドバイス ベルトつりブラケット⑨はベルトの通し穴を車両後方に向けてください。

3. ベルトの固定と調整

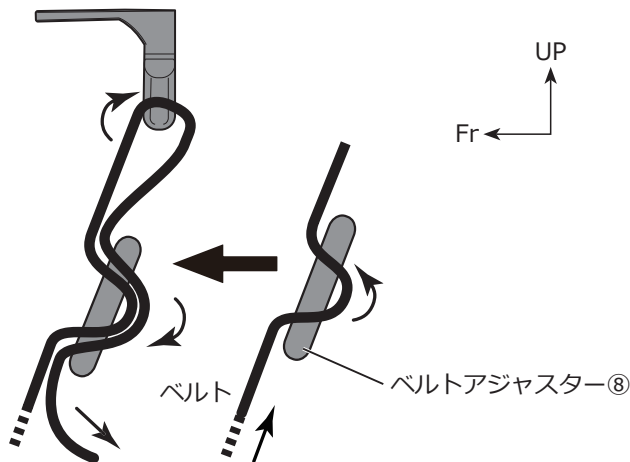
左側図示 ※右側も同様



- 「ベルトの通し方」を参照しベルトを通します。
- ベルトの長さを「140 mm（推奨値）」に調整します。
- 「ベルト端末の処理」を参照し余分なベルトをはさみでカットし端末をライターであぶり、ほつれないように処理をします。
- 取り外していたタイヤ&ホイールをもとに戻します。

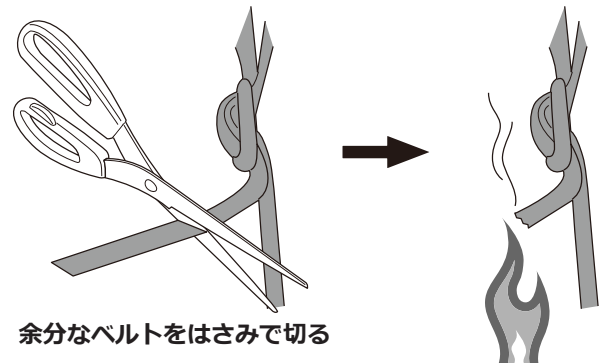
ベルトの通し方

ベルトつりブラケット⑨



ベルト端末の処理

端末をライターであぶり
ほつれないように処理をする



余分なベルトをはさみで切る

🔊アドバイス

火気の使用については取り付けを行う整備工場のルールに従い、代替品を使用するなどし安全に作業を行ってください。

取り付け状態の確認



注意

作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め忘れなどにより本体が脱落するおそれがあります。危険です。